

## 事業の概要

## 【目指すべき主権者像】

- 単に政治の仕組みについて必要な知識を習得させるにとどまらず、障がいがあってもなくても、また幼少期からの発達段階に即した、誰もが主権者として社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら、社会を生き抜く力や地域の課題解決を主体的に担うことができる社会の構成員の育成を目指す。



## 【計画について】

H29 H30 H31 H32

- 狛江市がこれまで取り組んできたレガシーを大切に、それを発展させつつ、新たに学校、家庭、地域が一体となって効果的に主権者教育が推進できるよう、「狛江市総合的な主権者教育計画」を作成。
- 基礎自治体であることを踏まえ、一般地方選挙の任期4年と整合させ、**平成29年度から平成32年度の4年間**と設定。

## 【基本的な方針】

- 方針1 発達段階等に即した取組みの方向性
  - ① 幼少期段階からの取組み
  - ② 年代や環境に応じた継続的な取組み
- 方針2 計画的な取組みの方向性
  - ① 実施時期の整理
  - ② 事業効果拡大に向けた整理
- 方針3 広域的な取組みの方向性
  - ① 組織横断的な取組み
  - ② 障がいのある方の意思決定支援に係る取組み
  - ③ 広域連携による取組み
- 事業費：139千円（うち委託費124千円）

## 事業の効果、今後の展開など

- 「主権者教育とは社会的意思決定を学ぶこと」という定義のもと、目指すべき主権者像を達成するため、「情報」「体験」というカテゴリごとに今後の取組みを整理した。

○・・・既存事業  
★・・・新規事業

- |    |                         |                         |                     |
|----|-------------------------|-------------------------|---------------------|
| 情報 | ○【高】 高校生のための選挙セミナー      | ○【障】 投票支援DVD            | ○【幼小中高成障】 わかりやすい演説会 |
|    | ○【幼小中高成障】 わかりやすい選挙広報誌   | ○【幼小中高成障】 わかりやすい政見動画    |                     |
|    | ★1【幼小中高成障】 親子参加の選挙まなび講座 | ★2【障】 特別支援学校等の教員への主権者教育 |                     |
| 体験 | ○【小中高障】 模擬選挙            | ○【小】 子ども議会              | ○【中】 青少年会議          |
|    | ○【高】 高校生による選挙投票事務       | ○【障】 体験投票               |                     |
|    | ★3【幼小成】 親子で選挙に来てもらう啓発   | ★4【小中】 議場を用いた活動発表       | ★5【小中高障】 選挙機材・議場の貸出 |

